

第1044号

2024.3.14(木)

福島トンネFAX通信 週刊トンネ

福島県同胞生活相談センター
福島県郡山市鶴見坦 1-5-30
TEL 024(922)3554
FAX 024(932)6845

支部花見 改めて見直しを！

会津

◇日朝友好花見会◇

日時

4月14日(日) 12時～

場所

伊佐須美神社前広場

中通

◇楽しい大焼肉モイム◇

日時

4月21日(日) 12時～

場所

福島朝鮮初中級学校

浜通

◇楽しい食事会◇

日時

4月8日(月) 18時～

場所

浜通り支部会館

今年で東日本大震災の発生から13年を迎えました。

今年1月1日には能登半島地震もありましたが、総務省消防庁によると首都直下地震や南海トラフ地震など今後懸念される大規模地震はいくつもあり、いつどこで起こるかわかりません。

防災対策には、十分とか絶対大丈夫というものはありません。

一人ひとりが日頃からハザードマップを確認し自宅の災害リスクを認識するなど、自分の周りにどのような災害の危険が及ぶのかを考え、その被害をできるだけ少なくするために必要な対策を講じることが重要です。

大地震のとき「家具は必ず倒れるもの」と考えて家の中の安全対策を見直してみたり、手の届くところに懐中電灯やスリッパ・運動靴、ホイッスル（下敷きになった場合に救助の目安になる）を備えるなど、今一度、改めて確認・準備をしておきましょう！

【災害時に備えた備蓄品の例】（政府広報オンラインより引用）

- 飲料水…一人1日3リットルを目安に、3日分を用意
- 食品…ご飯（アルファ米など一人5食分を用意）、ビスケット、板チョコ、乾パンなど、一人最低3日分の食料
- 下着、衣類
- トイレットペーパー、ティッシュペーパーなど
- マッチ、ろうそく、カセットこんろ など

※非常に広い地域に被害が及ぶ可能性のある南海トラフ巨大地震では、「1週間分以上」の備蓄が望ましいとの指摘もあります。

2026年 FIFA ワールドカップ競技大会

アジア地域2次予選競技(男子)

3月21日(木) 19時20分 キックオフ！

14	15	16	17	18	19	20
木	金	土	日	月	火	水
		中 通リユアド ン教室			チヨチヨン卒業 生祝賀モイム	春分の日